

キーワード : 基礎的・基本的な知識・技能の習得

学力向上に向けた取組

函館市立亀田小学校

1 課題

基礎的・基本的な知識・技能の確かな定着
思考力・判断力・表現力の育成

2 課題解決の具体策

対話と交流のある授業づくり

3 取組の概要

校内研究の充実

研究主題「人間関係づくりの力を高める授業の工夫」

『対話と交流のある授業づくり』

… 校内研究や公開研究会で、「発達段階に応じた対話と交流の在り方」「各教科・領域の目標達成に向けて」の研究協議等を行なう。

1・2年 ~ 【1対1での対話】

相手に分かるように話す。質問してコミュニケーションをとる。

3・4年 ~ 【1対1や少人数での対話・交流】【教師との対話(TTの活用)】

相手の話や声をよく聞く。自分の考えをわかりやすく話す。

5・6年 ~ 【グループでの対話】【全体での交流】

リーダーが話し合いを進めて意見を出し合い、自分たちの考えをまとめる。自分たちの考えの修正等。



1対1の対話



教師との対話



グループでの対話



全体での交流

『基本的な学習常規の徹底』

… 年5回、教員へのアンケートを実施し、学習常規の定着度を確認し、課題や今後の重点項目を見出す。

4 成果と課題

「対話と交流」を意識し、話し合い活動を設定した授業作りをしたことにより、発表の仕方を理解し、自分の考えを自信をもって話したり、友達の話最後まで聞いたりすることができる児童が多くなった。さらに表現力を高めていきたい。

人間関係づくりの力を高めるには、伝えたい内容を上手にまとめて話すことや質問の仕方・態度・言葉づかいなどの表現力のほかに、生活のあらゆる場面で、相手の思いやりや認める気持ちなどを育てることが大切である。